

契約社員のセーフティーネットと 「駅あり」施策の検証を一体のものとして！ 国労の要求で環境アクセス(駅部門)の募集が！



(組合員の購読料は
組合費に含まれます)
港区新橋5-15-5
交通ビル
国労東日本本部
発行責任者 高野苗実
編集責任者 伊藤隆夫

No. 721 定価
20円

2012年
1月 13日

支えあい笑顔で作る
明るい職場、
あなたの加入が未来へつなぐ!!

http://www.e-nru.com
携帯用ホームページはこちらの
QRコードから

国労東日本本部は12月2・3日の2日間、2回目となる「契約社員・グリーンスタッフ配属職場交流会」を開催しました。
今号は1面にグリーンスタッフ交流会報告、2面に第16回マラソン大会の結果を報告します。

制度を変える取り組みを

第1回交流会では、2007年の「今後の駅の在り方」施策により配属された契約社員(以下、GS)1期生が、平成24年度の社会人採用試験の結果により「雇い止」が発生することから、東日本会社に「雇用契約更新期間満了の契約社員の取扱いについて(申23号)」を提出。直後の7月5・6日に交流会を開催し、配属職場との意見交換を行った。

申23号の申し入れ

その後、8月24日には「申23号」の交渉が開催され、更に平成24年度の試験結果が11月に出された事から今回の開催となった。交流会は武田組織部長

国労の主張

- 駅あり施策の社員欠員補完としての採用は、使い捨て同様。
- 会社の認識は「雇い止」では無いと言うが明らかに「雇い止」であり、企業の社会的責任の上からも重大な問題。
- GS社員無しでの駅業務は成り立たなくなっている現状から、やる気を削ぐということは安全の確保にも直結する問題。
- 現下の雇用情勢の中では許されない問題であり、最低限でもグループとして「雇用」に責任を持つべき。



取り組み

- 弁護士とも相談し、セーフティーネットの確立を求める。
- 「駅あり」施策の検証を早急に行い、制度そのものの見直しと廃止を求める取り組みを強化する。

が挨拶、「07年の『駅あり』施策による要員の穴埋めとしてGS社員制度が導入された。明らかによろしく『使い捨て』的な扱いであり、どう見ても『雇い止』である。今の駅はGSの皆さんがいなければ成り立たない実態であり、

安全輸送の確保からも問題である。今回の試験結果は厳しいものになったが、直面している仲間のフォローアップ、今後どう進めていくか意思統一したい。」との司会で始まり、松井書記長が「申23号」の交渉の経過を含めて提起報告し、交流に入っ

た。
GSと仲間の思い
参加者からは、「最後のチャンス組には厳しい状況、合格者はひとケタではないのか?」「GSは不安に思っているし、会社のためにやってきたが、はしごを外された」との思いがある。「GSの中には不安が広がっている。会社の言っている優秀な社員と本人たちの気持ちの違い。」「GS社員の社会人採用を巡る状況では、池袋駅では2人目の犠牲者が出てしまった。また、他職場でも出社をしてこない人や、突発者が出るなどモチベーションが低下

更に取り組みを強めよう

また、今のセーフティーネットともいえるエントリーシートの問題では、「試験結果が判明した直後に来たのは新潟とか遠方の情報提供だった。」「エントリーシートで送られてくる情報は一律で、年齢や居住地域を考えると、自分で探しているのが実態。」と、情報提供の充実を求める発言と共に、「エントリーシートやアクセ

スの募集など会社を動かすことが出来た!大きな前進だと思おうし、大きなアピールが必要!そして、組織拡大に結び付けることが大切!」と、「申23号」を取り組んだ中での成果を確認した。また「セーフティーネットの要求がはつきりしない。JR東日本にどう求めるのか?きちんとすることが今後の問題につながる!」「もう一度『申』を出してほしい、セーフティーネットがないと拡大にはつながらない!」と今後の取り組みを求める発言も出た。最後に、「会社へ求めることは当然だが限界もある。GS社員は正社員になることが目的である。GS社員の代弁者は労働組合でもある。弁護士とも相談しセーフティーネットを求めることと同時に、JR東日本以外でも西日本やバスを含めて、契約・出向・プロパー社員の問題など、制度を代える取り組みは国労全体の課題でもある。東日本でやること、本部でやることを検討したい。」と、松井書記長がまとめ終了した。

第16回マラソン大会を開催

駅伝は盛岡地本が13年ぶり2度目のV！ 個人優勝は小保方選手(東京)がV3を達成！



海口審判長

松本副審判長

国労東日本は11月26日、第16回マソン大会を皇居にて開催しました。今年も晴天の中、下は12歳から最高齢は71歳までの幅広い年齢層のランナーが日頃鍛えた(?)自慢の脚力で激走。個人レースでは、東京地本・八王子地区本部の小保方孝司選手(タイムは別掲)が見事3連覇を達成しました。駅伝レースでは、最強の布陣で臨んだ盛岡地本チームが、他の追従を許さず、第3回以来13年ぶり2度目の優勝を勝ち取りました。

1位	小保方孝司	東京	新座貨物タ	19分20秒
2位	鈴木 博文	東京	蒲田駅	19分43秒
3位	金子 恒典	東京	浦和車掌区	19分51秒
4位	高橋 隆治	東京	田端機関区	19分59秒
5位	石橋 満	千葉	千葉保線区	20分04秒
6位	林 信行	東京	田端機関区	21分01秒
女性ランナートップ賞	吉江 敏子	長野		26分23秒

個人マラソン成績

駅伝マラソン成績

1位	盛岡チーム	1時間11分23秒
(佐藤優気・吉田雅美・佐藤隆文・高橋幸治・佐々木義仁・佐藤賢哉)		
2位	長野Aチーム	1時間14分19秒
(柳原昭治・平塚慎也・平塚隆・影井英一・傳田光弘・徳武雄一)		
3位	高崎地本チーム	1時間17分27秒
(斉藤弦太・有坂美佑・長坂誠・小林美佑・関根優花・小林佑輔)		



個人優勝小保方選手



女性トップ吉江選手



駅伝優勝盛岡チーム

最新のがん治療に合わせて
進化したアフラックの新しい
「がん保険」です。



(引受保険会社)

「生きる」を創る。
Affac

アフラック (アメリカンファミリー生命保険会社)
東京第三法人営業部

〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル
Tel.03-3344-1459 Fax.03-3344-4036

■募集代理店

アベニール 株式会社

TEL 03-3437-6810
FAX 03-3437-6822

〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F

資料請求いただいたお客様の個人情報の利用目的は、アフラックの各種商品やサービスの案内・提供・維持管理となります。

◎詳しくは、「パンフレット(契約概要)」や「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。

AF007-2011-0293 6月22日

1区 (5 km)	盛岡	佐藤優気	14分50秒
2区 (2.5 km)	盛岡	吉田雅美	8分38秒
3区 (2.5 km)	新宿駅分会	松本俊文	9分10秒
4区 (2.5 km)	盛岡	高橋幸治	9分04秒
5区 (2.5 km)	長野A	傳田光弘	9分51秒
6区 (5 km)	盛岡	佐藤賢哉	16分17秒

区間賞

マラソン大会に審判団、ハムクラブ、東京走友会など関係者に協力いただいたことを感謝申し上げます。

※ 記録についてはホームページで3月末日まで掲載しています